

小学校 四年国語	組	番	名前

【一】 次の「木村さんの作文」と「グラフの資料」を読んで、あとの問いに答えましょう。

【木村さんの作文】

朝ごはんについて

わたしは、いつも決まった時間に朝ごはんを食べています。

なぜなら、朝ごはんは、一日の生活のスイッチを入れるのに大切だと本で読んだことがあるからです。もし、朝ごはんを食べずにいれば、頭や体のエンジンがなかなかかからず、授業に集中できなかつたり、体の調子が悪くなったりするそうです。

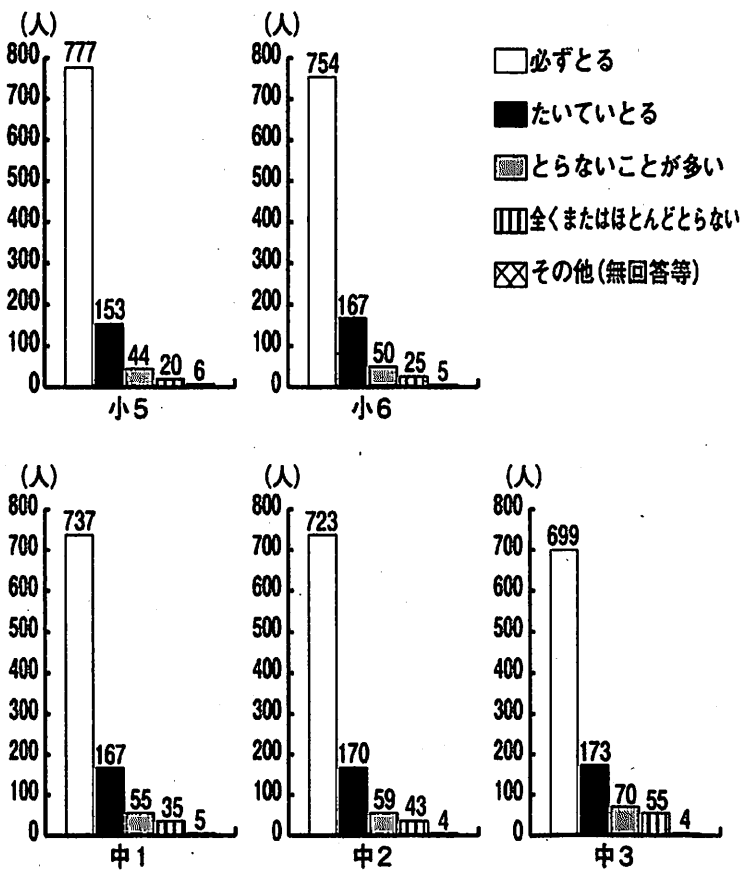
今日、学校のせいようしさんが、食育の授業をしてくださいました。テーマは「朝ごはんをしっかりとろう」という話で、左のようなグラフの資料も配っていただきました。わたしは、そのグラフを見て気づいたことがあります。それは、学年が上になるほど、朝ごはんを必ずとする人が、

木村 りな

A

【グラフの資料】

毎日、朝ごはんをとっているかを1000人に聞きました



しっかりとした生活をするためのきほんは、「早ね早おき朝ごはん」だそうです。わたしもそのとおりだと思えます。今まであまり気にしていませんでしたが、けんこうのためにも、これから「早ね早おき朝ごはん」をずっと続けていこうと思っています。

問1 次の話をしているのは、あとの□のアからエの中のどの

人たちですか。アからエの中から一つずつ選び、□に記号を書き
ましよう。また、ア、エのどれに当てはまるかどうか判断はんたんできない
場合には□に×を書きましよう。

(1) ぼくは、朝のしたくに時間がかかってしまって、朝ごはんを食
べられないことが多いです。

(2) ぼくは、朝ごはんのときにパンを食べます。

(3) ぼくは、けんこうのために、朝ごはんを食べることにしていま
すが、ときどきねぼうして食べられません。

ア…「必ずとる」と答えた人
イ…「たいていとる」と答えた人
ウ…「とらないことが多い」と答えた人
エ…「全くまったまたはほとんどとらない」と答えた人

問2 【木村さんの作文】の□Aには、【グラフの資料】から読み

取れることが書いてあります。次の文に続つづけて書きましよう。
わたしは、その【グラフの資料】を見て気づいたことがありまし
た。それは、学年が上になるほど、朝ごはんを必ずとる人が、

問3 木村さんは、何のために「早ね早おき朝ごはん」を続つづけていき
たと書いていますか。それが分かる一文を書きぬきましよう。

4-43

ことわざ・慣用句 かんようく

学習日 月 日 ()

☆ 次の①～⑤の説明に当たることわざを□のア～オの中からそれぞれえらび、記号で答えましょう。

① 何をするにも根気が必要だということ。 ()

② 出歩いて思わぬ幸運にめぐりあうこともあれば、不幸な目にあう場合もあるということ。 ()

③ どんなどころでも住みなれば、都みやこのように楽しく住みやすいということ。 ()

④ 自分がおかしたあやまちのために、自分が苦しむこと。 ()

⑤ 不意のできごとにあわてること。 ()

- ア 住めば都みやこ
- イ 寝耳ねみみに水
- ウ 身から出たさび
- エ 石の上にも三年
- オ 犬も歩けば棒ぼうにあたる



☆ 次の①～⑤の慣用句かんようくの()には、体の部分を表す漢字が一字ずつ入ります。正しい漢字を入れて、慣用句かんようくを完成させましょう。

① () にたこができる

意味 同じ話を何度も聞かされることのたとえ

② () にどろをぬる

意味 はじをかかせる。

③ () であしらう

意味 相手の言うことにろくろく返事もしない

で、いいかげんにあつかう。

④ () がかかるい

意味 おしゃべりで、なんでも言ってしまう。

⑤ () を長くする

意味 まちこがれる

家の人のしるし↓ □

4-44 故事成語

学習日 月 日 ()

☆ 故事成語とは、中国の古い本に書いてあることがもともとになって、とくべつの意味で使われるようになった言葉です。次の①～⑤の故事成語の読みかたを□からえらんで——のよこに書きましょう。

また、下のア～オの中から正しい意味をえらび、()に記号で答えましょう。

①	五十歩百歩	()	かんぺき
②	完璧	()	ごじっぽひゃっぽ
③	推敲	()	すいこう
④	矛盾	()	むじゆん
⑤	蛇足	()	だそく

故事成語の由来を調べてみると、なぜそういう言葉ができたのかが分かるよ。故事成語辞典や漢字辞典などで調べることが出来るよ。おもしろいのでぜひ調べてみましょう。



家の人のしるし↓ □

【上の故事成語の意味】

- ア 詩や文章の言葉づかいや表現を、何度もよく考えてねりなおすこと。
- イ 完全に欠けたところがないこと。少しの欠点もなくりっぱなこと。
- ウ 少しのちがいはあっても、ほとんど同じこと。にたりよったりで、大きなちがいのないこと。
- エ はじめにしたことや言ったことと、あとになってしたり言ったりしたこととのつじつまが合わないこと。
- オ よけいなつけたし。いらぬものを、あとからつけくわえること。

問1 次の話をしているのは、あとの□のアからエの中のどの

人たちですか。アからエの中から一つずつ選び、□に記号を書き

ましょう。また、ア〜エのどれに当てはまるかどうか判断はんだんできない

場合には□に×を書きましょう。

(1) ぼくは、朝のしたくに時間がかかってしまって、朝ごはんを食
べられないことが多いです。

ウ

(2) ぼくは、朝ごはんのときにパンを食べます。

×

(3) ぼくは、けんこうのために、朝ごはんを食べることにしていま
すが、ときどきねぼうして食べられません。

イ

ア…「必ずとる」と答えた人

イ…「たいていとる」と答えた人

ウ…「とらないことが多い」と答えた人

エ…「まった全くまたはほとんどとらない」と答えた人

問2 【木村さんの作文】の□Aには、【グラフの資料】から読み

取れることが書いてあります。次の文につづ続けて書きましょう。

わたしは、その【グラフの資料】を見て気づいたことがありまし
た。それは、学年が上になるほど、朝ごはんを必ずとる人が、

(例) へっっていることです。

問3 木村さんは、何のために「早ね早おき朝ごはん」をつづ続けていきま

いと書いていますか。それが分かる一文を書きぬきましょう。

今まであまり気にしていませんで
したが、けんこうのためにも、これか
らも「早ね早おき朝ごはん」をずっと
続けていこうと思っています。

ことわざ・慣用句 かんようく

学習日 月 日 () ()

☆ 次の①～⑤の説明に当たることわざを□のア～オの中からそれぞれえらび、記号で答えましょう。

① 何をするにも根気が必要だということ。 (エ)

② 出歩いて思わぬ幸運にめぐりあうこともあれば、不幸な目にあう場合もあるということ。 (オ)

③ どんなどころでも住みなれば、都みやこのように楽しく住みやすいということ。 (ア)

④ 自分がおかしたあやまちのために、自分が苦しむこと。 (ウ)

⑤ 不意のできごとにあわてること。 (イ)

ア	住めば都 <small>みやこ</small>
イ	寝耳 <small>ねみみ</small> に水
ウ	身から出たさび
エ	石の上にも三年
オ	犬も歩けば棒 <small>ぼう</small> にあたる



☆ 次の①～⑤の慣用句かんようくの () には、体の部分を表す漢字が一字ずつ入ります。正しい漢字を入れて、慣用句を完成させましょう。

① (耳) にたこができる

意味 同じ話を何度も聞かされることのたとえ

② (顔) にどろをぬる

意味 はじをかかせる。

③ (鼻) であしらう

意味 相手の言うことにろくろく返事もしないで、いいかげんにあつかう。

④ (口) がかるい

意味 おしゃべりで、なんでも言ってしまう。

⑤ (首) を長くする

意味 まちこがれる

家の人のしるし↓ □

4-44 故事成語

学習日 月 日 ()

☆ 故事成語とは、中国の古い本に書いてあることがもとも
なっていて、とくべつの意味で使われるようになった言葉
です。次の①～⑤の故事成語の読みかたを からえら
んで——のよこに書きましょう。

また、下のア～オの中から正しい意味をえらび、()
に記号で答えましょう。

⑤	蛇足 <small>だそく</small>	(オ)	だそく
④	矛盾 <small>むじゆん</small>	(エ)	むじゆん
③	推敲 <small>すいこう</small>	(ア)	すいこう
②	完璧 <small>かんぺき</small>	(イ)	ごじっぽひゃっぱ
①	五十歩百歩 <small>ごじっぽひゃっぱ</small>	(ウ)	かんぺき

意味

故事成語の由来を調べてみると、なぜそうい
う言葉ができたのかが分かるよ。故事成語辞典
や漢字辞典などで調べることができるよ。おも
しろいのでぜひ調べてみましょう。



家の人のしるし ↓

【上の故事成語の意味】

ア 詩や文章の言葉づかいや表現を、何度もよく考えて
ねりなおすこと。

イ 完全に欠けたところがないこと。少しの欠点もなく
りっぱなこと。

ウ 少しのちがいはあっても、ほとんど同じこと。にた
りよったりで、大きなちがいのないこと。

エ はじめにしたことや言ったことと、あとになってし
たり言ったりしたこととのつじつまが合わないこ
と。

オ よけいなつけたし。いらぬものを、あとからつけ
くわえること。